

共通開講科目 (アオッサ)

福井の経済と経営者／福井大学

科目名/提供大学名	大学連携センター(AOSSA)開講 『福井の経済と経営者』／福井大学
科目名 (英文)	Economy and Manager of Fukui
対象学年	原則として、全学年。
開講時期	前期集中 8月24日, 25日, 26日 (1限から5限・9:30~19:15)
単位数	2単位
科目区分	選択 (地域コア科目群: 「持続可能な社会・環境づくり分野」)
授業形態・開講形態	講義 (面接形式)
担当教員名	岡崎英一 他 ゲストティーチャー
オフィスアワー	講義前後に質問を受け付けます
教員メールアドレス	okazaki@f-edu.u-fukui.ac.jp
概要	福井で活躍している若手企業経営者をお招きし、それぞれの立場から地域の経済と各企業の現状と課題を講義するとともに、あるいは現在の職務内容や職業観などといった点について講義するものである。
学習・教育目標との関連	地域の企業の魅力を学ぶ機会を増やすことで地域のニーズにも応えられる特色ある人材育成のための科目
授業目標・目的	経営者の皆様から直接講義をうけることで、学生に福井における産業や経済の現状と課題について理解を深めてもらう。また、学部卒業後に就職を希望する学生に対しては、経営者の話を直接聞くことにより、就業意識・就業能力などキャリア・マインドを醸成するきっかけを与える。
身につけることを目指す社会的・職業的能力 (汎用的能力)	<input type="checkbox"/> 自他の理解能力 <input type="checkbox"/> コミュニケーション能力 <input type="checkbox"/> 情報収集・探索能力 <input checked="" type="checkbox"/> 社会・職業理解能力 <input type="checkbox"/> 役割把握・認識能力 <input type="checkbox"/> 計画実行能力 <input type="checkbox"/> 選択能力 <input type="checkbox"/> 課題解決能力
学生の目標・到達目標	福井における産業や経済の理解を深め、福井県のような地域の企業にはどのような課題があるかを理解するとともに、そのような課題に対して経営者がどのように取り組んでいるかを理解する。また経営者の話を通じて、就業意識・就業能力などキャリア・マインドを醸成する。さらに地域研究の一つの足掛かりとして、学生の行う研究や卒業論文などに、この講義の内容を反映させる。
授業計画・授業内容	<p>(具体的なテーマ・担当講師、授業計画については、現在調整中のため、決定次第、追って公表する。)</p> <p>8月24日 ハビリン3階：ハビリンホール            第1回：プレゼンテーション (岡崎英一)            第2回：福井の産業界の現状 (商工会議所 春日野道治)            第3回：第4回：福井企業のワークショップ形式の授業 (岡崎 大連 達揮 新山直広)            第5回：反省会・討論会 (岡崎)</p> <p>8月25日 ハビリン3階：ハビリンホール            第6回：福井企業の講義形式の授業 (ザカモア 西村拓朗)            第7回：福井企業の講義形式の授業 (カンパネラ 平岡和彦)            第8回, 第9回：福井企業のワークショップ形式の授業 (岡崎 大連)            第10回：反省会・討論会 (岡崎)</p> <p>8月26日 AOSSA6階：601ABC教室            第11回：福井企業の講義形式の授業 (エルバライソ 林佳之)            第12回：福井企業の講義形式の授業 (ぼんた 齋藤敏幸)            第13回, 第14回：福井企業のワークショップ形式の授業 (岡崎 大連)            15回：総括 (まとめ, 振り返り) (岡崎)</p>
授業方法	講義 (オムニバス)
キーワード	福井 経済
教科書	特になし

参考書	特になし
評価方法・評価基準	講義ごとにレポートを提出、さらに最終レポートを提出。これらを総合的に判断して評価する。
関連科目	
履修の要件	特になし
必要な事前・事後学習	講義する担当者の会社について、事前にインターネット等で調べておくことが望ましい。
その他・注意事項	新型コロナの流行状況によっては、開講しないこともある。